

# 記入例

様式第3

## 一般粉じん発生施設設置(使用、変更)届出書

〇〇年〇〇月〇〇日

川越市長 殿

届出者 氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名  
(電話番号)

〇〇株式会社  
〇〇県〇〇市〇〇1-1-1  
代表取締役 〇〇 〇〇  
〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

大気汚染防止法第18条第1項(第18条第3項、第18条の2第1項)の規定により、一般粉じん発生施設について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	〇〇株式会社 〇〇工場	※整理番号	
工場又は事業場の所在地	川越市〇〇1-2-3	※受理年月日	年 月 日
一般粉じん発生施設の種別	2 堆積場	※施設番号	
一般粉じん発生施設の構造並びに使用及び管理の方法	別紙1から別紙4のとおり。	※審	

施設を設置する場所の住所を記入

・大気汚染防止法施行令別表第2で定められている項番号、名称及び基数を記入  
 ・異なる種類の施設を設置する場合には別々に届出を作成

必要な別紙のみを添付

- 備考 1 一般粉じん発生施設の種類の欄には、大気汚染防止法施行令別表第2の項番号を記入すること。
- 2 ※印の欄には、記載しないこと。
- 3 変更届出の場合には、変更のある事項を別紙1から別紙4のとおりを対照させること。
- 4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

- 添付書類**
- ① 一般粉じん発生施設の構造及び主要寸法を記載した概要図
  - ② 一般粉じん処理施設又は飛散防止装置の構造及び主要寸法を記載した概要図
  - ③ 一般粉じん発生施設及び処理又は飛散防止装置の配置図
  - ④ 操業系統概要(施設等)の説明書類
  - ⑤ 参考事項(製造工程、工場までの案内図及び工場配置図 等)

・工場・事業場で使用している施設番号を記入  
 ・無ければ通し番号を記入

一般粉じん発生施設(堆積場)の構造並びに使用及び管理の方法

使用及び変更届の場合のみ記入  
 (設置届の場合は記入不要)

工場又は事業場における施設番号		1	
名称及び型式		原料堆積場	
設置年月日		年 月 日	年 月 日
着手予定年月日		〇〇年 〇月 〇日	} 設置届の場合に記入
使用開始予定年月日		〇〇年 〇月 〇日	
規模	面積 (m <sup>2</sup> )	1,700	
	堆積能力 (t)	15,000	
堆積物の種類、性状及び通常の年間延べ堆積量 (t/年)		砂利 30,000 (t/年)	
使用 及び 管理 の 方法	堆積場がその中に設置されている建築物の概要		
	散水	装置の種類・型式・基数	スプリンクラー10基
		装置の能力 (m <sup>3</sup> /h)	4.0 (m <sup>3</sup> /h) × 10
		散水の方法	常時散水
	防じんカバーの設置状況		
	薬液 散布	薬液の種類・名称	
		装置の種類・型式・基数	
		装置の能力 (m <sup>3</sup> /h)	
		散布の方法	
	縮固め その他	装置の種類・型式	
方法		ブルドーザーによる	
方法		高さ2mの壁で囲う	

設置届の場合に記入

該当する方法を記入

備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。  
 2 堆積物の種類、性状及び通常の年間延べ堆積量の欄には比重、粒度、水分値の概数及び通常の年間延べ堆積量について記載すること。  
 3 散水の方法、薬液散布の方法、縮固めの方法及びその他の方法の欄には、実施の量(たとえば散水の場合は水量L/t)、実施頻度等を記載すること。  
 4 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。  
 5 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの飛散防止のための装置の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

・工場・事業場で使用している施設番号を記入  
 ・無ければ通し番号を記入

一般粉じん発生施設(コンベア)の構造並びに管理の方法

工場又は事業場における施設番号		1		使用及び変更届の場合のみ記入 (設置届の場合は記入不要)
名称及び型式		ベルトコンベア		
設置年月日		年 月 日	年 月 日	設置届の場合に記入
着手予定年月日		〇〇年 〇月 〇日	年 月 日	
使用開始予定年月日		〇〇年 〇月 〇日	年 月 日	
規   模	ベルト幅(cm)又はバケツト内容積(m <sup>3</sup> )	75		該当する方法を記入
	単基の長さ(m)×基数	12m×1基		
	ベルト又はバケツトの速度(m/分)	50		
	運搬能力(t/h)	260		
運搬物の種類、性状及び通常の月間運搬量(t/h)		石灰石、水分5% 70,000(t/h)		
使 用 及 び 機 管 理 の 方 法	コンベアがその中に設置されている建築物の概要			
集 じん 機	集じん機の種類・型式			
	集じん機効率(%)			
	送風機の原動機出力(kW)			
散 水	装置の種類・型式	〇-〇〇		
	装置の能力(m <sup>3</sup> /h)	2.0		
	運搬量当たり散水量(L/t)	0.05		
防じんカバーの設置状況		防じんカバー設置		
その他	方	法		

備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。  
 2 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。  
 3 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの処理又は防止のための装置(フードを含む。)の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

・工場・事業場で使用している施設番号を記入  
 ・無ければ通し番号を記入

一般粉じん発生施設（破碎機、摩砕機、ふるい）の構造  
 並びに使用及び管理の方法

使用及び変更届の場合のみ記入  
 （設置届の場合は記入不要）

工場又は事業場における施設番号		1		
名称及び型式		ジョークラッシャー		
設置年月日		年 月 日	年 月 日	
着手予定年月日		〇〇年 〇月 〇日	} 設置届の場合に記入	
使用開始予定年月日		〇〇年 〇月 〇日		
規模	原動機の定格出力(kW)	50		
	処理能力 (t/h)	80		
処理対象物の種類及び通常の月間処理量 (通常) (t/月)		破碎砂 13,000(t/月)		
使用 及び 管理 の 方法	破碎機、摩砕機又はふるいがその中に設置されている建築物の概要		鉄骨トタン張り屋内	
	集じん機	集じん機の種類・型式		
		集じん機効率(%)		
		送風機の原動機出力(kW)		
	散水	装置の種類・型式	〇-〇〇	
		装置の能力(m <sup>3</sup> /h)	2.0	
		処理量当たり散水量(L/t)	0.05	
防じんカバーの設置状況		防じんカバー設置		
その他	方 法			

該当する方法  
を記入

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。
- 3 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの処理又は防止のための装置(フードを含む。)の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。